

8月は会員増強および拡大月間です
THE WEEKLY REPORT

RI第 2820 地区

水海道ロータリークラブ



2012-2013

Mitsukaido R.C

50th Anniversary

2012-2013 年度 RI会長
田中作次

次回例会予定 8月 8日 会員卓話 白井 豊会員
8月15日 移動例会 8/25 納涼会

VOL. 50 No.5 (通算No.2326)

2012年8月1日(水)例会プログラム

点 鐘

君が代・ロータリーソング

ビジター紹介

出席報告

SAA報告

諸報告

幹事報告

会長挨拶

ツウンバ派遣学生 挨拶 他



写真提供:五木田利明会員

2012-2013年度

会長 青木正弘

幹事 石塚克己

創立 1963年9月25日

例会場・例会日

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 2790

常陽銀行水海道支店内 3F

毎週 水曜日 12:30 ~ 13:30 0297-22-1251

事務所

〒303-0023 茨城県常総市水海道宝町 3386

釜久ビル 3F

0297-30-0875 Fax0297-30-0876

E-mail mitsu-rc@lapis.plala.or.jp

URL <http://www.mitukaido-rc.jp/>



8月は会員増強および拡大月間です

THE WEEKLY REPORT

例会報告 Vol.50 No.4 (No.2325) 7月25日(水)晴れ (司会 倉持功典委員長)

本例会での主な事項

会長挨拶

会員卓話 荒井孝典会員

2012 - 2013年度 委員会事業計画発表

誕生祝



会員 五木田利明会員

委嘱状



世界社会奉仕委員長 瀬戸隆海会員

2011 - 2012年度 100%出席表彰

五木田利明会員 斎藤広巳会員 田上秀雄会員 武藤康之会員

研究会報告

米山記念奨学会並びにカウンセラー合同セミナー 青木清人副委員長



7月22日に米山記念奨学会とカウンセラーの合同セミナーが開催されました。

午後よりは、学友のサイさんより卓話がありました。

寄付については、

34地区中、2820地区は3位

奨学生も昨年は800人が今年700名に

地区では、昨年27名が今年26名になりました。

新世代奉仕研究会 北村英明委員長



7月14日、ホテル天地閣で新世代奉仕研究会が開催されました。

インターアクト、ローターアクト等の説明がありました。

ライラセミナー・・・10月6日～10月7日 五浦観光ホテル

是非ご参加下さい。

危機管理委員会より、ライラセミナーの時が心配です。言葉使いや写真の強要には十分に注意してほしいとのことです。

幹事報告 石塚克己幹事

週報受理クラブ なし

例会変更通知 なし

8月は会員増強および拡大月間です

THE WEEKLY REPORT

会長挨拶 青木正弘会長



皆さんこんにちは、米山奨学生の全 志英さん、ようこそいらっしゃいました。会員一同心よりご歓迎申し上げます。

先週の例会で梅雨明けそうそう暑い日が続きますのでご自愛くださいと、ご挨拶させて頂きましたら10月頃の気温が数日続いたと思ったら今日のように暑い日があったり、体調管理が難しい今年の夏でございます。

今日は、ロータリージャパン7月号から田中作次 RI 会長のメッセージを紹介いたします。

朋友ロータリアンの皆さん、私の世代は、戦後に日本で育った最初の世代です。平和を重視するのは当然のことだと思います。自らの国の軍国主義の結末を経験した私たちの世代は、日本が平和を選ぶ大きな決断をした結果、目覚ましい経済発展を遂げていくのも目にしました。この決断があってこそ、日本は成長と繁栄を遂げることが出来たと思います。

そのおかげで、子供たちの世代が安全な環境で成長し、教育を受け、暮らしを向上させることが出来たのです。また、この決断によって他の国や文化に対する日本人の見方は根本的に変わりました。日本人は心を開き、より寛容になり、もっと深く理解するようになりました。と述べておられます。この後もお話は続きますが長くなりますので週報に載せてあります、是非お読みください。

私は、「戦争に正しい戦争は無い、平和に間違った平和はない」と信じております。戦後日本は RI 会長のお話の通り目覚ましい経済発展と人々の暮らしの向上を成し遂げたという点では評価できますが、日本が、日本人がその代償としてあまりにも沢山のものを失ってしまったと私は考えますが、皆様方はどのようにお考えでしょうか？

2012 - 2013年度 事業計画

ロータリー情報委員会 田上秀雄委員長



全会員に対しロータリーを理解するために下記の活動を行う。

1. ロータリーの知識や情報を適宜情報提供する
2. 会員候補者に対し、オリエンテーションを行いロータリーについてその特典・義務等をわかりやすく説明する
3. 入会5年以内の会員に対し、会長・幹事とロータリー情報委員、親睦委員などで集会を開き、ロータリーへの理解と親睦を深めてもらい、出来るだけ早くクラブになじんでもらうよう工夫する
4. 他の委員会と連絡を密にして、退会者が出ないようにする
5. 地区大会、地区協議会、IM、その他の地区の行事には、出来る限り出席を促し、ロータリーの理解を深めるように努める。

会員卓話 荒井孝典会員



～経歴～

- | | |
|----------|-------------------------|
| 昭和54年3月 | 荒井味噌店の長男として生まれる。 |
| 平成6年3月 | 水海道中学校卒業 |
| 平成9年3月 | 水海道第一高等学校卒業 |
| 平成13年3月 | 明治学院大学法学部卒業 |
| 平成15年3月 | 東京農業大学短期大学部醸造科卒業 |
| 平成19年5月 | 荒井司法書士行政書士事務所開業 |
| 平成21年11月 | 父他界のため荒井味噌株式会社の代表取締役になる |

8月は会員増強および拡大月間です THE WEEKLY REPORT

～自己紹介～

ロータリーに入ってみて

祖父と父がお世話になっていたり、小さい頃からお世話になっている方も多いため、とても気持的に楽に過ごさせていただいています。

私の祖父と父の印象ですが・・・

祖父(敏夫)

米一粒も残すな！と怒られたり、食事中はNHK以外見ないといった感じでした。

厳しい印象もありますが、人当たりは柔らかく、お酒を飲むとかなりご機嫌でした。几帳面だったりマイペースだったりの性格でした。それにしても祖父は年中「ロータリー」というフレーズを言っていたので何の組織だろう？と小さい頃から思っていました。

父(茂雄)

とにかく優しいというか、干渉しない人でした。

出かけるのが好きで、夜いつもロータリーだといっっては帰りが遅かった気がします。割と自分を主張しないタイプなので、色々意見を聞いてから自分の発言をするタイプだったと思います。私のことは影ながらサポートしてくれていたと思います。

味噌屋の息子が司法書士を目指した訳

・味噌屋を継ぐことへの抵抗感、職業選択の自由は？

兄弟は妹一人。当然仕事は味噌屋だ、に抵抗感。

父親も祖父から寝る前や朝起きるときに言われ続けたらしい。笑。

小学生からあだ名は「みそ」。特に嫌ではなかった。

いきなり味噌屋を継ぐのではなく、もっと視野を広げてから考えようと思った。

・司法書士を選んだ理由は、生活、ビジネスをする上で法律は不可欠だから。

将来生きていくうえで、法律を知らないもの凄く不利益になりそう。

法律は全ての基礎。世の中がどういう仕組みで成り立っているのか知っておきたい。

実際現在も法律を知っていることがとても力になっていると感じる。

受験勉強より、法律を早く勉強したいので、浪人せず大学へ。

司法書士受験時代の苦労

・法学部に入って、自信をもったの1回目受験

4年間法学部で勉強したから合格できなくても、ある程度はいけるだろう。

問題すら読めない、理解できない。特殊な法律、細かい知識、正確な解釈が必要。

想像以上に大変な試験だと実感。

・予備校の通信教育を受けながらの2回目受験

司法書士が合格しないため、親の勧めで東京農業大学の短大へ。

思っていたより、微生物の勉強が面白い。法律とは全く違う世界。

全国の醸造関係の跡継ぎが多く、個性的で面白い人が多い。

でもせっかく始めた勉強、合格まで続けたい。

・夕方まで味噌作り、夜は試験勉強の3回目受験

短大を卒業後実家に戻る。

司法書士を合格するまでは家業を覚えたら？という親の勧め。

朝8時から夕方5時まで味噌作り。仕込みの日はもう少し早い。

切り返しが一番体に堪える。2トンの味噌を開け返す。

5時から夜締めがつくまでは自分の時間、時間を惜しんで勉強。

トイレでもご飯を食べながらも、テレビはほとんど見なかった。死ぬ気でやった。

8月は会員増強および拡大月間です

THE WEEKLY REPORT

司法書士事務所修行時代

・合格後、東京でゼロから始めた社会人生活

試験勉強で学んだことが、実際に生かせる楽しさ。実際にはこういうやり方になるのか。お客さんの分からないことを解決していける楽しさ。机上と現実が一致してくる。

取引先での決済では、億単位の金額が目の前で動く。

お金に息詰まった人、それを取り立てる人、色々な人間ドラマがある。

全国を飛び回った。旭川で仕事を終えて、宿泊予定が明日の仕事があり、ラーメンだけ食べて至急帰ったりした。笑。

しかし、東京での生活は、仕事が多すぎて毎日終電という日もあった。

ほぼ自分でやっている状態だったので、独立しようと思った。

独立する場所を考えたが、味噌屋をやらなければというもあり、茨城に帰るか。

疲れたので開業まで少し旅に出よう。北海道へ。礼文島まで行った。最北の法務局あり。

・茨城での開業を考えた訳

味噌屋をやらなければ。

東京の事務所のやり方をそのままやれば、茨城は競争相手が少ないのでうまくいくかもしれない。

遅い・高い・偉そう(茨城の事務所の対応のイメージ) 早い・安い・親切丁寧へ。

地元の利。味噌屋での知名度をそのまま生かせそう。祖父・父の人脈。

司法書士事務所のスタンス

・顔の見える仕事をしよう！ お客さんのところへ行くと安心する。

・味噌屋と事務所のコラボ 味噌屋との両立、味噌屋の知名度を生かすため、味噌屋の並びに開設。

味噌屋のお客さんがそのまま来てくれるようになった。場所が分かりやすい。味噌屋のすぐ横。

個人のお客さんが増えた。看板を見てとか。飛び込みの方も増えた。

入りやすいよう窓やドアを大きくし、外から見えるようにした。敷居を低く、安心感。

・ご紹介していただけるような仕事をしよう！

紹介が増える お客さんの安心・満足度。

紹介というのはお金がかからない。一番信頼度が高い。一番の宣伝になる。

父他界による味噌屋の引き継ぎと将来の展望

・味噌屋と事務所の両立、カギは分担にあり。

現在、味噌屋は、お店は母親。工場は祖父の弟の叔父さんが工場長で、他に職人さん2人。

自分は集まりへの出席、管理、会計。現時点ではうまく分担できている。

但し、叔父さんと母親が高齢になってきているので、引き継ぎをうまくやるのが課題。

展望としては、事務所と味噌屋と一緒にPRしながら、日本で唯一の味噌屋さんの司法書士事務所のように考えています。

～業務内容～

・不動産の名義変更(相続・売買・贈与など)

・相続手続・生前贈与・遺言書作成

・会社設立・商業登記

・債務整理・過払金の返還請求

・各種許認可手続き・法律相談 など

～相続について～

大きく分けて、亡くなった後の相続手続きと、生前の相続対策 があります。

亡くなった後の相続手続き

故人が亡くなった直後は葬儀等で心身ともに疲れ果ててしまいます。そして預貯金や株式などの名義

8月は会員増強および拡大月間です

THE WEEKLY REPORT

変更はするものの、不動産登記については、特に期限が無いため放置してしまうケースが多いですが、早いうちにすることをお勧めします。というのも、相続登記がされていないと下記のようなデメリットがあるためです。

(デメリット)

・相続登記をしていないと不動産を処分できない。

いざ売却という話が出て、長時間かかる相続登記を急いでしなければならなくなります。

・相続人の一部から印鑑がもらえなくなり、相続登記ができなくなる。

相続人は自分の兄弟だけだからいつでも大丈夫と長い間放置していると、万が一その兄弟がなくなった時に、その兄弟の奥さんや子供(おい、めい)の印鑑が必要になったり、相続分の金銭を要求されまともらなくなる。

生前の相続対策

相続トラブルを無くすためには、生前にきっちりと対策しておくことをお勧めします。対策としては主に遺言、生前贈与などがあります。

遺言のメリット

口頭で「遺産はこう分けなさい！」と伝えておいても法的には全く無効です。遺言を書いておくと、不動産や株式は長男に、預貯金から金銭で二男にといった指定を法律上有効にできます。自分で書かれる自筆証書遺言もできますが、紛失したり無効になることもあるので、公正証書遺言にすることをお勧めします。

生前贈与のメリット

生前贈与をすると、その時点から名義を移せるため、必ず長男に残したい不動産や株式があるときは便利です。ただし、税金が少し多くかかるため、事前によく相談が必要です。

出席報告 (北村陽太郎委員長)

会員総数	出席者数	欠席者数	賜暇	メーク	出席率
57名	39名	18名	0名	6名	78.95%

ニコニコボックス (五木田裕一委員長)

入金計 ¥37,000 累計¥329,000

誕生祝御礼 会員 五木田(利)会員

暑い日が続きます。ご自愛下さい。 青木(正)会員

暑い中ですが、いろいろお疲れさまです。 石塚(克)会員

100%出席表彰 五木田(利)・斎藤・田上・武藤 各会員

昨日は、慰労会有難うございました。 大塚・斎藤 各会員

荒井会員卓話宜しく願います。 高須会員

荒井会員卓話楽しみにしています。 石井会員

毎日暑い日が続きます。熱中症にご注意ください。 田上会員

短い間なのに100%出席ということで頂きました。継続出来るよう頑張ります。 荒井会員

例会終了後最後のハンゲル講座を行います。最後はしっかり受講して下さい。 青木(清)会員

夏本番です。日焼けには注意しましょう。 古矢会員

世界社会奉仕地区委員長になりました。 瀬戸会員

会報委員会 松崎隆詞委員長 五木田利明副委員長 高須 薫委員